



令和6年5月10日発行

演劇・映画の専門図書館

松竹大谷図書館

ニューズレター

No. 314(2024年5月)

■松竹大谷図書館所蔵 歌舞伎映画作品 放送決定！ 衛星劇場にて5月より特集スタート！

当館では、創立者・大谷竹次郎が歌舞伎の名舞台を映像に残そうと尽力した歌舞伎映画フィルムを所蔵しております。この度、松竹ブロードキャスティング株式会社が運営するCS放送局「衛星劇場」にて、「松竹歌舞伎アーカイブス～幻の映画～」と題し、当館が所蔵する貴重な歌舞伎映画を半年にわたって特集放送することになりました。

名優たちの貴重な舞台映像を、どうぞお楽しみに！

詳しくは衛星劇場の「歌舞伎ラインナップ」特設サイト(<https://www.eigeki.com/special/kabukilineup>)をご覧ください。

<放送予定作品>

5月
『勸進帳』1943年撮影／1949年制作
 出演：七世松本幸四郎、六世尾上菊五郎、十五世市村羽左衛門
<https://www.eigeki.com/program/26445>

『京鹿子娘道成寺』1955年撮影／1956年制作
 監督：萩山輝男 出演：六世中村歌右衛門
<https://www.eigeki.com/program/26446>

6月
『汐汲』1962年制作
 監督：池田浩郎 出演：七世尾上梅幸

『紅葉狩』1899年撮影／1950年制作
 出演：九世市川團十郎、五世尾上菊五郎、二世尾上丑之助(六世菊五郎)

7月以降
『連獅子』1949年撮影／1951年制作
 出演：二世市川猿之助(初世猿翁)、三世市川段四郎

『六歌仙容彩～喜撰』1949年制作
 出演：七世坂東三津五郎、初代水谷八重子

『中村鴈治郎 舞台のおもかげ』1937年制作(©松竹 白井資料館)
 出演：初世中村鴈治郎

『楼門五三桐』1950年制作(©松竹 白井資料館)
 出演：二世實川延若

松竹直営のCS放送チャンネルで毎月歌舞伎を放送中!

衛星劇場 0570-001-444

松竹歌舞伎アーカイブス～幻の映画～
2024年5月より放送スタート!

<映画>
かんじんちょう 勸進帳
 5/3(土)午後4:00～5/30(木)午後0:05～
 (1949年制作／1943年撮影)
 七世松本幸四郎

<映画>
きょうがのこむすめどうじょう 京鹿子娘道成寺
 5/3(土)午後5:30～5/28(火)午後1:15～
 (1956年制作)
 六世中村歌右衛門

今後の放送予定作品

スガバー! J-COM Ustream ケーブルテレビ

目次:		
松竹大谷図書館所蔵 歌舞伎映画作品 放送決定！衛星劇場にて5月より特集スタート！	1	所蔵資料紹介 - [15] 二世中村吉右衛門主演『鬼平犯科帳』映画台本・TV台本 - 4
松竹大谷図書館オリジナルグッズ クリアしおり「俠客春雨傘」新発売！	2	新着資料案内 4
『四代目市川左團次 その軌跡』発売！	2	新たに資料をご寄贈くださった方々 5
歌舞伎座筋書「レトロ写真館」連載：5月「駕籠」	2	公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い 5
第102回所蔵資料ミニ展示「俳優 笠智衆 -生誕120年-」関連資料ご紹介：『好人好日』スクラップ	3	松竹大谷図書館へのご来館に関しましてのお願い 6
オンラインシンポジウム【ミュージアムの未来をつくる 新時代のファンディング戦略】報告	3-4	利用案内 6

■松竹大谷図書館オリジナルグッズ クリアしおり「俠客春雨傘」新発売！

松竹大谷図書館オリジナルグッズの新商品クリアしおり「俠客春雨傘」をご紹介します。

当館所蔵の組上燈籠絵「俠客春雨傘」と「付属絵」をデザインに使用したクリアしおりで、閲覧室にて600円（税込）で発売中です。

組上燈籠絵「俠客春雨傘」より、桜が咲き誇る吉原仲之町の華やかな場面に、「付属絵」の幕を舞台の引幕のように飾りとしてあしらいました。本のしおりとして、また、一枚の絵のように飾って楽しむこともできるクリアしおりです。

閲覧室では「俠客春雨傘」組上複製完成形も展示しておりますので、ご来館の際は、ぜひお近くで、しおりと比べてご覧になってください。

またこの度、歌舞伎座1階お土産処「木挽町」でのお取り扱いも始まりました。歌舞伎座ご観劇の際は、ぜひお土産処「木挽町」にもお立ち寄りください。



クリアしおり



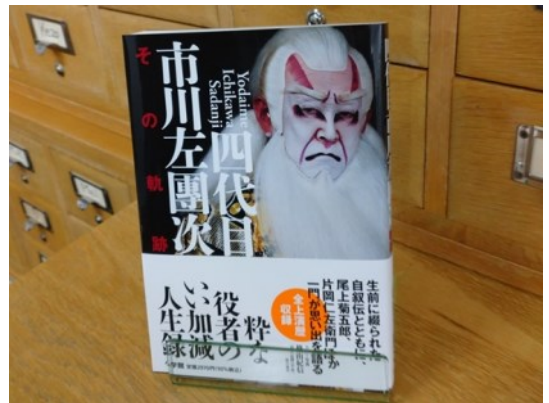
「俠客春雨傘」組上複製完成形

■『四代目市川左團次 その軌跡』発売！

市川左團次(著) 令和6[2024]年4月29日発行 小学館

昨年惜しまれつつも82歳で亡くなられた四代目市川左團次丈の、生い立ちや歌舞伎への思いが綴られた自叙伝が発売されました。平成26年に電子書籍として発売した『いい加減、人生録』に加えて、尾上菊五郎丈、片岡仁左衛門丈ほか、一門の方々が語る素敵な思い出、『毛抜』条寺弾正の拵えを記録した楽屋の秘蔵カラー写真も収録されています。

巻末には当館が作成した、芸歴77年にわたる舞台出演記録を収めた年譜も付いていますので、ぜひお手に取ってご覧ください。



■歌舞伎座筋書「レトロ写真館」連載:5月「駕籠」

当館デジタルアーカイブより、選りすぐりの歌舞伎プロマイドをご紹介します。歌舞伎座筋書の連載「明治大正昭和 レトロ写真館」。今月5月のテーマは「駕籠」です。

レトロ写真館に掲載した写真のうち、こちらにご紹介するのは、大正13(1924)年11月帝国劇場で初演された額田六福の『榊原高尾』という作品です。あまり馴染みのない作品かと思いますが、江戸吉原の歴代の高尾太夫のうち、唯一大名の側室に迎えられたという逸話がある六代目高尾太夫(五代目との説もあり)をモデルにした作品です。

播州姫路の太守榊原政峰に身請けされた高尾は大名の中屋敷で暮らしていましたが、政峰が大名にあるまじき放埒の科で越後高田へ国替えとなったため、高尾も共に行くことになります。旅立つ前に一生の思い出として高尾の元の太夫姿が見たいという政峰の望みを叶えるため、花魁道中の美しい姿を見せて父や妹との別れを惜しむ、という場面がこの写真です。当館の閲覧システムではまだ未公開の資料ですが、他にも舞台写真や名優のプロマイドがご覧いただけますので是非お試しください。



《松竹大谷図書館所蔵・演劇写真検索閲覧システム》
https://www.dh-jac.net/db/butai-photo/search_sol.php

■第102回所蔵資料ミニ展示「俳優 笠智衆 -生誕120年-」 関連資料ご紹介：『好人好日』スクラップ

今月の5月13日は、本年生誕120年の笠智衆の誕生日にあたります。現在当館閲覧室では所蔵資料ミニ展示「俳優 笠智衆 -生誕120年-」展を5月29日(水)まで開催中です。

前号では小津安二郎監督作品の資料をご紹介しましたが、今回は渋谷実監督の『好人好日』(1961年)のスクラップブックをご紹介いたします。小津安二郎監督作品での印象が強い笠智衆ですが、多くの松竹の名監督の作品にも長きにわたり重要な役どころで出演しており、松竹映画にかかせない名優です。

風刺の効いた喜劇映画を得意とした渋谷実監督の『好人好日』は、数学以外興味が無い偏屈な数学者の文化勲章受章をめぐる騒動を描いた作品で、当時55歳の笠智衆が主演の数学者を演じ、小津映画での姿とはまた違った魅力をみせました。

『好人好日』のスクラップブックにはスチール写真や当時の新聞記事が貼り込まれていますが、記事には『東京物語』(1953年)以来8年振りの主役ということで笠智衆も大きく取り上げられ、「やっぱり主役というものはいいものです」と笠自身が語っており、久々の主役に対するその意気込みがよくわかります。奈良でのロケ風景や、娘役を演じた岩下志麻に実際に髪を切ってもらったシーンの記事など、作品に臨む笠の姿がその人柄とともに伝わる資料となっています。こちらの資料は展



『好人好日』スクラップブック

示していませんが、閲覧室にて閲覧可能です。

『好人好日』は、展示ではプレスシートを展示しています。東宝の稲垣浩監督作品の『嵐』(1956年)のプレスシートと並べて展示していますが、『嵐』でも大学教授役を主演で演じており、プレスには偶然にもどちらも眼鏡をかけ傘をさす笠の姿が写っています。ご興味おありの方はご来館くださいませ。

閲覧室ミニ展示「俳優 笠智衆 -生誕120年-」

展示期間：2024年3/18(月)～5/29(水)/時間：平日10時～17時/休館日：土日祝日、毎月最終木曜日/展示場所：松竹大谷図書館 閲覧室
松竹大谷図書館 Tel. 03-5550-1694(平日：10時より17時) <https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

■オンラインシンポジウム【ミュージアムの未来をつくる 新時代のファンドレイジング戦略】報告

当館が毎年実行しているクラウドファンディングの運営会社であるREADYFOR株式会社主催のオンラインシンポジウムが4月18日(木)に開催され、当館スタッフの武藤が登壇致しました。今回のシンポジウムは【ミュージアムの未来をつくる 新時代のファンドレイジング戦略】と題され博物館や美術館のファンドレイジングに関わる3つテーマのもとに催されたものです。このうち2番目のSession2「企業文化施設のクラウドファンディング」に、サルバドール・ダリのコレクションで有名な公益財団法人諸橋近代美術館の湯田慎吾様と共に、企業が発端となって設立された文化施設においてクラウドファンディングがどのような背景で行われたか、実行のきっかけや、親団体の反応、クラウドファンディングを実行した事による副次的な効果などについて話しました。

諸橋近代美術館は親会社であるゼビオホールディングス株式会社の株式配当を主な運営費としているそうですが、その配当金だけに依存しない運営体制づくりを探っていたところに、コロナ禍で入館料やグッズ・カフェ売上による収入が減り、さらに収入の多角化を求める機運が高まったことが、クラウドファンディング実行のきっかけの一つとなったとのことでした。

当館の場合は、公益財団法人に移行した際に、赤字体制が続いていた事を東京都から指摘され、赤字脱却を目指して運営資金を募るため、当時日本で始めて1年程しか経っていなかったREADYFORのクラウドファンディングを利用した経緯をお話し

READYFOR PRESENTS ONLINE SYMPOSIUM		ミュージアムの未来をつくる 新時代のファンドレイジング戦略	
2024.4.18(木) 13:00-16:20		見逃し配信あり	視聴無料
MUSEUM FUNDRAISING	CORPORATE MUSEUM	PUBLIC MUSEUM	
ミュージアムの ファンドレイジング概論 〜かはくクラウドファンディングを通じて〜	企業文化施設の クラウドファンディング	公立博物館の クラウドファンディング	
READYFOR株式会社 湯田 慎吾 ゲスト：国立科学博物館 田中 博樹	松竹大谷図書館 武藤 祥子 諸橋近代美術館 湯田 慎吾 モデレーター：村山 繁葉 (READYFOR株式会社)	琵琶湖博物館 湯田 慎吾 帆船日本丸・横浜みなと博物館 湯田 慎吾 田中 博樹 モデレーター：田中 博樹 (READYFOR株式会社)	

しました。

また、親会社からの反応や協力体制としては、親会社がスポーツ用品の販売を手掛ける諸橋近代美術館は、親会社の意見を取り入れ、商品開発力を生かした魅力あるオリジナルグッズをリターンに設定したとの話が出ました。一方当館は、所蔵資料をデザインに使用したオリジナル文庫本カバーを主なリターンとしていますが、親会社である松竹株式会社の協力のもと、松竹の演劇・映画の台本の表紙のデザインを、許可を取って使用している件について報告しました。

副次的な効果としては、プロジェクトがメディアに取り上げられた事やSNSでの発信による広告効果の高さについて、諸橋近代美術館は入館者数が増加した事、また当館はプロジェクトでデジタル化を行った資料やプロジェクトで紹介した資料につ

いて掲載や放送への使用依頼が増えた事や、クラウドファンディングをきっかけとして当館の活動に共感して頂いた方からの一般寄付金が増加した件についてお話ししました。

運営資金や人的資源の不足など常に様々な困難を抱える文化

施設の役員や経営企画の方、そして現場の方や広報担当者など、新しい時代のファンドレイジング戦略としてクラウドファンディングに興味をお持ちの方にご視聴頂きたいシンポジウムとなりました。

■所蔵資料紹介 -[15] 二世中村吉右衛門主演『鬼平犯科帳』映画台本・TV台本-

松竹大谷図書館の所蔵資料を写真と共にご紹介するコーナー「所蔵資料紹介」。今回ご紹介する資料は、『鬼平犯科帳』映画台本とTV台本です。

昨年生誕100年を迎えた池波正太郎の大人気時代小説『鬼平犯科帳』は、数々の映像化が成された作品ですが、主演の長谷川平蔵を祖父の初世松本白鶴、叔父の二世中村吉右衛門に続いて松本幸四郎が演じる劇場版『鬼平犯科帳 血闘』が5月10日に公開となります。これを記念して、二世中村吉右衛門主演の映像作品『鬼平犯科帳』資料をご紹介します。写真左は、1995年公開の『鬼平犯科帳』映画台本です。当時TVシリーズで大変な人気だった吉右衛門主演作品の映画版で、松竹創業100周年記念として製作されました。右の2冊は、2016年12月放映の『鬼平犯科帳 THE FINAL』の前編「五年目の客」と後編「雲竜剣」のTV台本です。この作品が吉右衛門演じる長谷川平蔵最後の姿となりました。

当館では他にも『鬼平犯科帳』シリーズの資料を、また舞台作品の台本なども所蔵しております。当館HPの「資料検索」にてご検索ください(<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>)。



二世中村吉右衛門主演
左:『鬼平犯科帳』(1995年)映画台本
右2冊:『鬼平犯科帳 THE FINAL 前編・後編』(2016年)TV台本

新着資料案内 (ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いします)

新しく受入れた資料をご案内いたします

◆松竹系4月演劇公演資料◆		○ … 受入済み			
劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『双蝶々曲輪日記 引窓』	○	○		
	『七福神』		○		
	『夏祭浪花鑑』	○	○	○	○
	『於染久松色読販』	○	○		
	『神田祭』		○		
新橋演舞場	『四季』	○	○		
	『祭 GALA』			○	○
松竹座	OSK日本歌劇団『レビュー春のおどり』	○		○	○
	『トンカツロック』			○	
南座	『舟木一夫シアターコンサート in 南座』			○	
	『新作歌舞伎「刀剣乱舞 月刀剣縁桐」京都南座 衣裳展』				
金丸座	『伊賀越道中双六 沼津』	○			
	『羽衣』			○	○
	『松竹梅湯島掛額』	○			
	『教草吉原雀』				

◆他社演劇公演資料(2月-4月)◆(順不同) 『新生! 熱血ブラバン少女。』博多座プログラム、ポスター/KERACROSS『骨と軽蔑』シアタークリエイションプログラム/ミュージカル『町田くんの世界』シアタークリエイションプログラム/『春季定期演奏会』浅草公会堂プログラム/名取事務所『カタビ、1995』下北沢小劇場B1プログラム、台本/大森カンパニープロデュース『更地SELECT SAKURAVIII』下北沢小劇場B1プログラム/オフィスリバープロデュース『お目出たい人』ザ・スズナリプログラム/劇団道学先生『東京の恋 さほどロマンチックでもなく』シアタートップスプログラム/劇団温泉ドラゴン『キラール・ジョー』すみだパークシアター倉プログラム/MONO『御菓子司 亀屋権太楼』ザ・スズナリプログラム/パラボックス定数『謀報員』東京芸術劇場シアターイーストプログラム/ホエイ『クチナシと翁』こまばアゴラ

劇場プログラム/赤堀雅秋プロデュース『ボーイラーマン』本多劇場プログラム/俳優座劇場プロデュース『音楽劇 母さん』俳優座劇場プログラム/ウォーキング・スタッフディレクターズ・チョイス『5seconds』『NF3NF6』下北沢シアター711プログラム/unrato『月の岬』東京芸術劇場シアターウエストプログラム/CTAラボ『東京トワイライト』座・高円寺1プログラム/はえぎわ×彩の国さいたま芸術劇場『マクベス』東京芸術劇場シアターイーストプログラム/『令和6年2月文楽公演』日本青年館ホールプログラム/『令和6年3月文楽入門公演「BUNRAKU 1st SESSION」』有楽町よみうりホールプログラム/『令和6年3月舞踊公演 Discover NIHONBUYO』国立能楽堂プログラム

◆映画資料◆(順不同)『ブルックリンでオペラを』ポスター、プレス、パンフレット/『シネマ歌舞伎 刀剣乱舞 月刀剣縁桐』ポスター、パンフレット/『マイ・スイート・ハニー』ポスター、パンフレット

◆映画パンフレット◆(順不同)『リンダはチキンがたべたい!』『貴公子』『陰陽師0』『キラール・ナマケモノ』『マッチング』『アイアンクロウ』『霧の淵』『プリシラ』『名探偵コナン 100万ドルの五稜星(みちしるべ)』『ゴーストバスターズ フローズン・サマー』

◆演劇雑誌◆(順不同)『Confetti』2024年May/『act guide [アクトガイド]』2024 Season 19/『the座』120号/『あぜくら』2024年4月号/『ほうおう』2024年6月号/『ジョイン』No.108/『テアトロ』2024年5月号/『ラ・アルプ』2024年5月号/『演劇研究』47号/『演劇博物館館報』Vol.120/『芸劇BUZZ』Vol.1.47/『劇評』第25号/『早稲田大学演劇博物館演劇映像学連携研究拠点news letter』14号/『日本劇作家協会会報 卜書き』70号/『日本照明家協会誌』2024年4月号/『日本舞踊』76巻5月号/『悲劇喜劇』2024年5月号

◆映画雑誌◆(順不同)『FLIX』2024年6月号/『NFAJニューズレター』24号/『SCREEN』2024年6月号/『TVガイド』2024年4/12号、4/19号、4/26号、5/3号/『おとなのデジタルTVナビ』2024年6月号/『キネマ旬報』2024年5月号/『シナリオ』2024年6月号/『シナリオ教室』2024年5月号/『ドラマ』2024年5月号/『ピクトアップ』2024年6月号/『映画テレビ技術』2024年5月号/『映画時報』2024年3月号/『映画秘宝』2024年6月号/『日経エンタテインメント!』2024年5月号/『文化通信ジャーナル』2024年5月号/『民間放送』2216号-2226号/『労働映画百選通信』合冊版No.01-60

新たに資料をご寄贈くださった方々

(敬称略・順不同/2024年3月まで)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団、キネマ旬報社、株式会社日本舞踊社、文学座、劇団民藝、尾上松之助遺品保存会、一般財団法人新鷹会、早稲田大学演劇博物館、株式会社キョードーフクトリー、樽松大剛、一般社団法人日本民間放送連盟、有限会社合同通信社、劇団俳優座、公益社団法人日本照明家協会、株式会社カモミール社テアトロ編集部、下野公久、銀座百店会、帝国劇場、おとなのデジタルTVナビ編集部、立教大学映像身体学科学学生研究会、(株)近代映画社、歌舞伎学会、日本映画テレビプロデューサー協会、東宝株式会社ライツ事業部、NPO法人 働く文化ネット、(一財)石川武美記念図書館、特定非営利活動法人 国際人形劇連盟日本センター、シアタークリエ、シナリオ・センター、銀座 博品館劇場、東京都江戸東京博物館、丸善雄松堂株式会社、愛知芸術文化センター、名古屋芸能文化会、日本劇作家協会、国立劇場、北翔大学北方圏学術情報センター、公益財団法人 劇場演出空間技術協会、国立映画アーカイブ、中村京蔵、協同組合 日本映画撮影監督協会、明治学院大学大学院文学研究科芸術学専攻、神奈川県立青少年センター演劇資料室、株式会社オフィスタカヤ、丹野達弥、大田区立郷土博物館、一般社団法人日本演出者協会、網代とき子、公益社団法人 国際演劇協会、博物館明治村、株式会社セクターエイティエイトKENSYO編集部、公益社団法人日本劇団協議会

どうもありがとうございます

公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ持続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■現在ご支援いただいている方々(了承を得た方のみ掲載)令和6[2024]年4月にご支援いただきました

法人・団体(50音順・敬称略)

株式会社歌舞伎座
歌舞伎座サービス株式会社
歌舞伎座舞台株式会社
有限会社合同通信社
松竹株式会社
松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター
松竹音楽出版株式会社
松竹芸能株式会社
株式会社松竹サービスネットワーク
松竹ブロードキャスティング株式会社
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

どうもありがとうございます

松竹大谷図書館へのご来館に関しましてのお願い

開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性がございます。

随時お電話でのご確認や、当館のHP、Facebookの更新をご確認ください。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

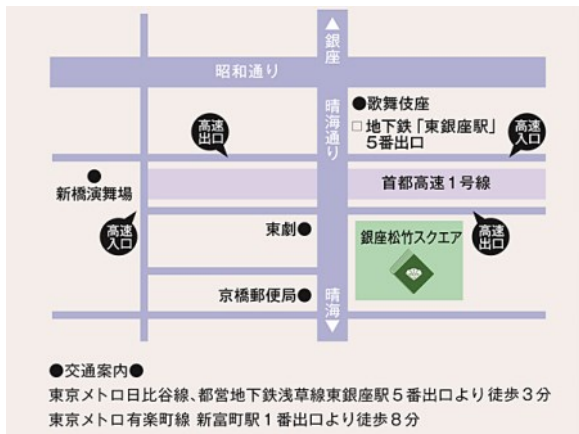
《現在のご利用について》(※2024年4月1日改定)

- 開館時間 10:00~17:00 ※ご予約なしでご利用いただけます
- 閲覧予約サービス
閲覧席及び閲覧資料の事前予約ができますので、ぜひご利用ください。
松竹大谷図書館 03 (5550) 1694 (平日10時~17時)
- 閲覧室内が狭いため、マスクのご着用を推奨しております。
- 手指消毒用のアルコールをご用意しております。

《ご予約について》

- ★10時から17時まで、毎正時より1時間単位でご利用いただけます。
- ★お名前、人数、ご希望日時(○月○日○時より○時まで)、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせください。
- ★資料は予約優先になりますので、ご利用いただけない場合もございます。

松竹大谷図書館資料検索：<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>詳しいご利用方法はこちら：<https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/220606.html>



- 利用案内●[開館時間]平日10:00～17:00/[休館日]土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します/[閲覧]館内閲覧のみ
- [入館料]無料/[コピーサービス] A4 1枚 白黒50円、カラー150円・B4 1枚 白黒100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります
- 資料検索●<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>
- 交通案内●東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分/東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

編集・発行:公益財団法人 松竹大谷図書館
〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階
TEL:03-5550-1694
公式HP <https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式HP



公式Facebook



公式Instagram



公式X

